

ベルギー

Kingdom of Belgium

	2015年	2016年	2017年
①人口：1,132万人（2017年）			
②面積：3万528km ²			
③1人当たりGDP：4万3,582米ドル （2017年）			
④実質GDP成長率（%）	1.4	1.4	1.7
⑤消費者物価上昇率（%）	0.6	2.0	2.1
⑥失業率（%）	8.5	7.8	7.1
⑦貿易収支（100万ユーロ）	△3,233	△4,410	△4,122
⑧経常収支（100万ユーロ）	△586	408	△715
⑨外貨準備高（グロス） （100万米ドル）	16,352	15,103	16,673
⑩対外債務残高（グロス） （100万ユーロ）	1,050,554	1,158,650	1,122,303
⑪為替レート（1米ドルにつき、 ユーロ、期中平均）	0.9017	0.9040	0.8874

〔注〕⑦⑧：国際収支ベース、⑦：財のみ
〔出所〕①②：ベルギー連邦政府統計局、③⑨⑩：IMF、④～⑧⑩：ベルギー国立銀行（NBB）

2017年のベルギー経済は、堅調な内需に支えられ実質GDP成長率が前年を0.3ポイント上回り1.7%となった。貿易は、輸出入ともに堅調に拡大し、輸出が輸入の伸びを若干上回った結果、貿易赤字がやや改善した。対日貿易では、輸出は縮小、輸入は拡大した。対内直接投資は、2016年から大きく減少した。対外直接投資では、化学や素材分野で、米国やドイツへの投資が活発に行われた。

■経済回復の勢いが加速

2017年のベルギーの実質GDP成長率は1.7%となり、2016年の1.4%を0.3ポイント上回り、2014年から4年連続で1.0%以上の成長となった。GDPの内訳を産業分野別にみると、サービスが前年比2.2%増と好調で、その中でも専門・科学・技術活動と管理・サポートサービス活動が6.1%増、情報通信が4.3%増と成長を支えた。R&Dや法律関連サービスなどのBtoBサービスなどが経済成長に大きな役割を果たした。一方、農業・林業・水産業（8.4%減）、金融・保険（2.1%減）、工業（建設除く）（0.2%減）は、マイナス成長となった。

需要項目別にみると、民間最終消費支出は1.3%増となり、2016年の1.7%増からやや減速したものの、堅調に推移した。政府最終消費支出も1.3%増と前年の0.2%増から拡大し、成長を支えた。国内総固定資本形成は0.7%増、財貨・サービスの輸出は4.9%増だった。好調な世界経済

とユーロ圏経済の恩恵を受け、ベルギーでも力強い経済活動がみられた。世界での需要拡大を受けて、企業の投資も拡大した。

2017年の消費者物価上昇率は、前年の2.0%から上昇し、2.1%となった。また、2017年の失業率は、前年の7.8%からさらに改善し7.1%となった。

■輸出入とも堅調に拡大

2017年の貿易は、輸出が前年比8.0%増の2,697億7,600万ユーロ、輸入は7.7%増の2,738億9,800万ユーロとなった。貿易収支は、前年の貿易赤字44億1,000万ユーロから、やや改善し、41億2,200万ユーロの赤字となった。

輸出を品目別にみると、最大輸出品目の化学工業品（構成比23.2%）が前年比9.0%増の625億7,000万ユーロと拡大し、輸出を牽引した。主力製品の医薬品（9.5%）が前年比18.2%増になったことによる。輸送用機器（12.0%）は8.5%増、機械・電気機器（10.5%）は3.9%増、金属および金属加工品（8.8%）は19.6%増、鉱物性生産品（8.5%）は24.7%増、プラスチック・ゴム製品（8.2%）も6.7%増となり、輸出拡大に貢献した。他方、貴石・貴金属（6.3%）は、7.0%減となった。

輸出を国・地域別にみると、EU向けは1,899億2,400万ユーロと前年から8.7%増となった。全体に占める対EU向け輸出の割合は、前年の69.9%からわずかに増加し70.4%となった。最大

表1 ベルギーの需要項目別実質GDP成長率

	2016年	2017年					2018年
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	
実質GDP成長率	1.4	1.7	1.8	1.6	1.6	1.9	1.5
民間最終消費支出	1.7	1.3	1.5	1.2	1.2	1.3	1.3
政府最終消費支出	0.2	1.3	0.6	1.5	1.9	1.4	1.6
国内総固定資本形成	3.8	0.7	2.7	2.9	△4.5	2.2	2.5
財貨・サービスの輸出	7.5	4.9	10.4	4.1	2.7	2.7	2.9
財貨・サービスの輸入	8.4	4.4	11.1	4.2	0.8	2.1	2.5

〔注〕四半期の伸び率は前年同期比。

〔出所〕ベルギー国立銀行（NBB）

表2 ベルギーの主要品目別輸出入

(単位：100万ユーロ、%)

	輸出 (FOB)				輸入 (CIF)			
	2016年		2017年		2016年		2017年	
	金額	金額	構成比	伸び率	金額	金額	構成比	伸び率
化学工業品	57,385	62,570	23.2	9.0	48,518	55,162	20.1	13.7
医薬品	21,606	25,530	9.5	18.2	17,815	21,506	7.9	20.7
有機化学品	20,153	20,692	7.7	2.7	18,568	20,983	7.7	13.0
輸送用機器	29,765	32,284	12.0	8.5	35,494	35,439	12.9	△0.2
自動車	28,618	30,920	11.5	8.0	32,054	34,370	12.5	7.2
機械・電気機器	27,321	28,380	10.5	3.9	34,603	35,994	13.1	4.0
金属および金属加工品	19,848	23,745	8.8	19.6	17,832	20,764	7.6	16.4
鉄鋼	9,657	12,300	4.6	27.4	6,415	8,129	3.0	26.7
鋳物性生産品	18,337	22,871	8.5	24.7	29,646	37,100	13.5	25.1
プラスチック・ゴム製品	20,786	22,188	8.2	6.7	13,588	14,931	5.5	9.9
貴石・貴金属	18,396	17,104	6.3	△7.0	16,736	15,003	5.5	△10.4
調整食品、飲料・アルコール、たばこ	15,686	16,584	6.1	5.7	11,921	11,804	4.3	△1.0
光学・精密機器	8,222	8,324	3.1	1.2	8,116	8,307	3.0	2.4
動物・動物性生産品	6,606	7,591	2.8	14.9	6,008	6,841	2.5	13.9
繊維製品	6,676	6,382	2.4	△4.4	6,716	6,644	2.4	△1.1
植物性生産品	6,045	6,215	2.3	2.8	8,495	8,580	3.1	1.0
合計 (その他含む)	249,879	269,776	100.0	8.0	254,290	273,898	100.0	7.7

[注] ①2017年は暫定値、②EU域外貿易は通関ベース、EU域内貿易は各企業のインボイス報告などに基づく。

[出所] ベルギー国立銀行 (NBB)

表3 ベルギーの主要国・地域別輸出入

(単位：100万ユーロ、%)

	輸出 (FOB)				輸入 (CIF)			
	2016年		2017年		2016年		2017年	
	金額	金額	構成比	伸び率	金額	金額	構成比	伸び率
EU	174,723	189,924	70.4	8.7	178,007	193,707	70.7	8.8
ユーロ圏合計	138,440	151,106	56.0	9.1	149,551	162,424	59.3	8.6
ドイツ	40,616	44,963	16.7	10.7	37,354	40,623	14.8	8.8
フランス	36,401	38,951	14.4	7.0	27,275	28,956	10.6	6.2
オランダ	28,029	31,400	11.6	12.0	50,499	55,056	20.1	9.0
イタリア	12,114	12,465	4.6	2.9	9,995	10,801	3.9	8.1
スペイン	6,273	7,290	2.7	16.2	6,170	6,326	2.3	2.5
ルクセンブルク	4,752	5,199	1.9	9.4	2,521	2,356	0.9	△6.5
オーストリア	2,392	2,571	1.0	7.5	1,461	1,548	0.6	6.0
非ユーロ圏合計	36,282	38,812	14.4	7.0	15,129	18,082	6.6	19.5
英国	18,999	19,495	7.2	2.6	12,202	13,233	4.8	8.4
ポーランド	5,388	6,262	2.3	16.2	3,244	3,644	1.3	12.3
スウェーデン	4,408	4,966	1.8	12.7	5,671	6,043	2.2	6.6
チェコ	2,251	2,441	0.9	8.4	3,316	3,361	1.2	1.4
デンマーク	1,864	1,919	0.7	3.0	1,065	1,141	0.4	7.1
アジア大洋州	24,014	25,429	9.4	5.9	25,796	26,582	9.7	3.0
インド	7,728	7,598	2.8	△1.7	3,034	3,116	1.1	2.7
中国	5,390	6,492	2.4	20.4	6,734	6,822	2.5	1.3
日本	2,786	2,584	1.0	△7.3	6,504	6,616	2.4	1.7
香港	1,971	1,929	0.7	△2.1	723	546	0.2	△24.5
オーストラリア	1,228	1,240	0.5	1.0	480	767	0.3	59.8
北米 (NAFTA)	18,598	17,767	6.6	△4.5	18,399	19,207	7.0	4.4
米国	16,275	14,923	5.5	△8.3	14,335	15,175	5.5	5.9
カナダ	1,405	1,953	0.7	39.0	1,858	1,931	0.7	3.9
湾岸協力会議 (GCC) 諸国	4,701	4,887	1.8	4.0	3,448	3,523	1.3	2.2
UAE	3,177	3,317	1.2	4.4	2,157	2,026	0.7	△6.1
スイス	4,210	4,364	1.6	3.7	2,823	3,741	1.4	32.5
トルコ	3,030	3,460	1.3	14.2	2,487	2,863	1.0	15.1
ロシア	2,172	2,631	1.0	21.1	6,173	6,859	2.5	11.1
合計 (その他含む)	249,879	269,776	100.0	8.0	254,290	273,898	100.0	7.7

[注] ①アジア大洋州はASEAN (10カ国) + 6 (日本、中国、韓国、オーストラリア、ニュージーランド、インド) に香港、マカオおよび台湾を加えた合計値。

②湾岸協力会議 (GCC) は、UAE、バーレーン、クウェート、オマーン、カタール、サウジアラビアの6カ国の合計値。

③NAFTA は、米国、カナダ、メキシコの3カ国の合計値。

④EU域外貿易は通関ベース、EU域内貿易は各企業のインボイス報告などに基づく。

[出所] ベルギー国立銀行 (NBB)

輸出相手国は、前年と同じくドイツ (構成比16.7%) で10.7%増となった。主力製品である有機化学品が26.7%増、医薬品が10.4%増と拡大したほか、輸送用機器も3.6%増となった。続くフランス (14.4%) 向けも、7.0%増と堅調に推移した。化学工業品が3.3%増だった。金属および金属加工品が19.9%増、鋳物性生産品が19.1%増と輸出拡大に貢献した。

EU域外で最大の輸出相手国である米国 (5.5%) 向けは、前年比8.3%減となった。特に、有機化学品が41.1%減となり、化学工業品全体で12.8%減となったほか、輸送用機器が19.1%減となった。アジア大洋州で最大の輸出先であるインド (2.8%) 向けは、同輸出の82.9%を占める貴石・貴金属 (ダイヤモンドが中心) が4.0%減となり、全体で1.7%減となった。中国 (香港除く) 向けは、医薬品と有機化学品がそれぞれ63.6%増、55.2%増と大きく伸び、化学工業品全体で49.2%増となり、中国への輸出全体の3割に拡大した結果、20.4%増となった。また、輸送用機器も44.8%増と大幅に増加した。

■ EU域外の第2位の輸入相手国としてロシアが浮上

輸入を品目別にみると、化学工業品 (構成比20.1%) が前年比13.7%増で、前年に引き続き最大輸入品目となった。うち、医薬品 (7.9%) が20.7%増、有機化学品 (7.7%) が13.0%増だった。その他、鋳物性生産品 (13.5%)、機械・電気機器 (13.1%) は、それぞれ25.1%増、4.0%増となった。一方、輸送用機器 (12.9%) は、0.2%減とわずかに減少した。

輸入を国・地域別にみると、全体の70.7%を占めるEUが8.8%増と拡大した。最大の輸入相手国であるオランダ (構成比20.1%) からは、原油価格の上昇を受けて、鋳物性生産品が前年比22.6%増となり、全体で9.0%増と

なった。オランダに次ぐ輸入相手国のドイツ（14.8%）は、鉱物性生産品が46.5%増、金属および金属加工品が17.6%増、自動車などの輸送用機器が7.8%増、機械・電気機器が7.8%増となり、全体として8.8%増となった。フランス（10.6%）からも、化学工業品が12.4%増、輸送用機器が17.1%増、金属および金属加工品が20.3%増と輸入を牽引し、全体で6.2%増となった。

EU域外では、前年と同様に最大輸入相手国としての米国（構成比5.5%）に、ロシア（2.5%）、中国（2.5%）、日本（2.4%）が続いた。米国からは、主要品目の化学工業品が前年比5.4%減となったものの、機械・電気機器が4.2%増、プラスチック・ゴム製品が47.7%増、輸送用機器が83.6%増とそれぞれ拡大したことを受け、輸入全体で5.9%増となった。2016年にEU域外で第4位まで順位を落としていたロシアからは、鉱物性燃料が24.4%増、金属および金属加工品が37.0%増と拡大した結果、全体で11.1%増となり、第2位の輸入相手国に浮上した。中国（香港除く）からは、主力製品の機械・電気機器が前年比0.1%減の微減となったものの、化学工業品が前年比18.6%増となり、全体で1.3%増となった。

■対内直接投資で日本がアジアで最大に

ベルギー国立銀行（NBB）によると、2017年の対内直接投資（国際収支ベース、ネット、フロー）は6億5,700万ユーロとなり、2016年の273億9,900万ユーロから大幅に縮小した。国・地域別にみると、米国からの投資が最も多く、75億9,200万ユーロとなり、ドイツが35億3,700万ユーロで続いた。日本からの投資は12億7,900万ユーロで、前年から拡大した結果、アジアで最大、全体で第4位となった。前年、アジアで最大だった中国からの投資は縮小した。

投資事例をみると、M&Aでは、フランス医薬品大手サノフィが2018年1月、抗体医薬を手掛けるアプリンクスを39億ユーロで取得すると発表。同社の買収には、デンマークのノボノルディスクも関心を示していた。オランダのターミナル運営会社APMターミナルは2017年9月、中国遠洋海運集団（コスコ）に、ベルギーで2番目の規模となるゼーブルージュ港のコンテナターミナルの76%の株式を3,500万ユーロで売却すると発表。同買収を通じて、コスコは、同ターミナルの株式を100%取得した。

M&A以外では、フランス石油大手トタルとベルギー

表4 ベルギーの国・地域別対内・対外直接投資<国際収支ベース、ネット、フロー>
(単位：100万ユーロ、%)

	対内直接投資		対外直接投資	
	2016年	2017年	2016年	2017年
	金額	金額	金額	金額
EU	△9,652	△2,331	93,051	14,324
ユーロ圏	△17,412	△2,673	14,942	24,525
ドイツ	△1,170	3,537	△946	△1,163
スペイン	1,381	661	479	253
ポルトガル	321	△62	△379	475
フランス	7,272	△258	4,011	4,961
オーストリア	96	△625	24	△73
フィンランド	△199	△1,014	△20	113
イタリア	△817	△1,585	△360	475
ルクセンブルク	△22,619	△2,252	9,732	1,605
オランダ	△6,131	△6,976	2,465	16,774
非ユーロ圏	7,760	342	78,109	△10,201
英国	3,711	1,819	76,859	△13,182
チェコ	524	1,121	615	787
デンマーク	△509	870	12	△105
スウェーデン	2,730	△5,699	41	1,061
米国	37,017	7,592	△55,075	83
日本	966	1,279	151	△384
中国	1,344	301	277	△163
ブラジル	379	△11	△31	△218
香港	382	△944	△2,327	n.a.
スイス	2,831	△3,076	77	△281
ノルウェー	△6,037	△3,385	164	△19
合計（その他含む）	27,399	657	20,160	18,570

〔出所〕ベルギー国立銀行（NBB）

の港湾運営大手のシーインベストが2017年9月、アントワープ港への1億ユーロの投資を発表した。欧州最大の産銅会社であるドイツのアウルビスは2017年12月、ハンブルクとベルギー・オレーンの同社工場に、総額約3億2,000万ユーロを投資すると発表した。フランスの食品大手ダノン傘下の大豆製品製造のアルプロは2017年3月、ウェフェルヘムに、4,000万ユーロを投資し、自動倉庫と研究開発施設を開設したと発表した。

■対外直接投資は引き続き欧州が中心

NBBによると、ベルギーの2017年の対外直接投資は185億7,000万ユーロとなり、2016年の201億6,000万ユーロから減少した。国・地域別にみると、オランダへの投資額が最も大きく、167億7,400万ユーロとなった。次に、フランスが49億6,100万ユーロで続いた。米国向けは、前年の大きな引き揚げ超過から一転し8,300万ユーロ。日本向けは3億8,400万ユーロの引き揚げ超過となった。

投資事例をみると、M&Aでは素材大手ユミコアがデンマークで大型車両用の触媒を扱うハルダー・トプリを2017年6月、約1億2,000万ユーロで取得したほか、韓国の自動車用触媒のジョイントベンチャーOrdegの株式の残り50%を2017年3月に取得し、子会社化したと発表した。繊維メーカー、シオン・インダストリーズは2017年5月、英国の同業ジェームス・デューハーストを4,400万

表5 ベルギーの主な対内直接投資案件（2017年4月～2018年3月）

< M&A >

被買収企業（事業）		買収企業		時期	投資額	概要
業種	企業名	企業名	国籍			
医薬品	サノフィ	アブリリンクス	フランス	2018年1月	39億ユーロ	製薬大手サノフィは、抗体医薬品ベンチャーのアブリリンクスを取得すると発表。
医薬品	武田薬品	ティジェニック	日本	2018年1月	約5億2,000万ユーロ（見込み）	武田薬品は重篤な疾患に対して幹細胞を用いた新たな治療薬の開発を行うバイオ医薬品企業ティジェニックを買収すると発表。
物流	APMターミナル（オランダ）	中国遠洋海運集団（コスコ）	中国	2017年9月	3,500万ユーロ	APMターミナル（オランダ）は、中国遠洋海運集団（コスコ）に、ゼーブルージュ港コンテナターミナルの76%の株式を売却すると発表。本買収でコスコは、同ターミナルの100%の株式を保有。
地理情報関連ソフトウェア	ルシード	ヘクサゴン・メトロロジー	スウェーデン	2017年10月	非公表	3D-5Dの地理情報関連ソフトウェア開発のヘクサゴン・メトロロジーは、同業ルシード（ルーバン）の買収が完了したと発表。

< M&A 以外 >

業種	企業名	国籍	時期	投資額	概要
石油、物流	トタル、シーインベスト	フランス	2017年9月	1億ユーロ	両社でアントワープ港への投資を発表。
銅精錬	アウルピス	ドイツ	2017年12月	1億ユーロ	アウルピスはドイツ・ハンブルグとベルギー・オレーンの同社工場に合計約3億2,000万ユーロを投資すると発表。ベルギーの工場には1億ユーロとの報道。
食品	アルプロ	フランス	2018年3月	4,000万ユーロ	フランス食品大手ダノンの傘下アルプロは、自動倉庫と、イノベーションセンターをウフェルヘムに開設と発表。
化学	カネカ	日本	2017年5月	約50億円	カネカはバイオ医薬品の生産能力を大幅に増強するための新しい設備投資を発表。2020年の稼働を予定。バイオロジクス事業を拡大。
製造	ヒュンダイ	韓国	2017年11月	3,000万ユーロ	ヒュンダイは建設機器の欧州拠点を東部のテッセンデルローに開設。
エネルギー	タレス・アレニア・スペース	フランス	2017年5月	2,000万ユーロ	タレス・アレニア・スペースがベルギー北東部に位置するハッセルトに、太陽光発電パネル用の自動組立工場の建設を発表。
化学	カネカ	日本	2018年1月	約20億円	カネカは自動車部材などの旺盛な需要に対応するため、生産設備の増設を決定。生産能力を約50%増強し、プロセスの自動化によるコストダウンや高機能性ビーズの量産化を目指す。2019年春の稼働を予定。
Eコマース	Guapa	オランダ	2017年12月	非公表	Eコマースに関するコンサルタント業務を行うGuapaは、アントワープにベルギーで最初の店舗を開業すると発表。
通信	富士通	日本	2018年3月	非公表	富士通が、「ブロックチェーン（分散型台帳）・イノベーション・センター」をブリュッセルに開設したと発表。

〔出所〕 各社発表および報道などから作成

表6 ベルギーの主な対外直接投資案件（2017年4月～2018年3月）

< M&A >

買収企業（事業）		被買収企業		時期	投資額	概要
業種	企業名	企業名	国籍			
自動車用触媒	ユミコア	ハルダー・トプソー	デンマーク	2017年6月	1億2,000万ユーロ	ユミコアは大型車両用の触媒を扱うハルダー・トプソーを取得したと発表。
自動車用触媒	ユミコア	Ordeg	韓国	2017年3月	8,200万ユーロ	ユミコアは韓国の自動車用触媒を扱うジョイントベンチャーOrdegの株式50%を取得。これにより同社の株式を100%保有し、完全に子会社化したと発表。
素材	シオン・インダストリーズ	ジェームス・デューハースト	英国	2017年5月	4,400万ポンド	繊維メーカーシオン・インダストリーズは、英国の同業ジェームス・デューハーストを取得すると発表。
農業	ベルチム	エンゲージ・アグロ・USA	米国	2017年5月	非公表	ベルチムは、米国の同業エンゲージ・アグロ・USAの株式を取得することで合意したと発表した。ベルチムは既に同社の株式60%を所有していた。
航空機	ソナカ	LMIエアロスペース	米国	2017年6月	非公表	航空機用部品の開発、製造を行うソナカは、米国の同業LMIエアロスペースの取得が完了したと発表。
3Dプリント・ソフト/サービス	マテリアライズ	ACTech	ドイツ	2017年10月	非公表	3Dプリントサービスのマテリアライズはドイツの金属部品製造を行うACTechを取得すると発表。
冷凍食品	アルドー	VLMフーズ	カナダ	2017年12月	非公表	アルドーは北米市場で存在感のある加工食品のVLMフーズの株式の大半を取得したと発表。

< M&A 以外 >

業種	企業名	投資先	時期	投資額	概要
自動車用触媒	ユミコア	韓国、中国	2017年5月	3億ユーロ	ユミコアは、韓国（安市市）と中国（江門市）の同社のリチウムイオンバッテリー用の施設に2019年までに合計3億ユーロ投資すると発表。同社は、2016年にも同施設への1億6,000万ユーロの投資を発表していた。
医薬品	UCB	米国	2018年3月	1,600万ドル	UCBは、米国のバイオテクノロジーのファイブ・プライムと技術提携を行うと発表。
化学	ソルバイ	ドイツ	2018年1月	600万ユーロ	ソルバイは、ドイツ・ラインベルグ工場の排気処理のための新しい製造ラインへの投資を発表。
化学	ソルバイ	米国	2017年11月	300万ユーロ	ソルバイは、カミノリアルキャピタルパートナーズと共同で高性能コーティング・接着剤のオートマテック・マテリアルズに投資すると発表。
衛生用品	オンテックス	エチオピア	2017年7月	非公表	衛生用品を製造・販売するオンテックスは、エチオピアに最初の製造工場を開設したと発表。

〔出所〕 各社発表および報道などから作成

ポンドで取得すると発表した。航空機用部品の開発・製造を行うソナカは2017年6月、米国の同業LMI エアロスペースの取得が完了したと発表。3Dプリントサービスを提供するマテリアライズは2017年10月、ドイツの金属部品の製造を行うACTechを取得すると発表した。冷凍野菜大手アルドーは2017年12月、北米市場を強化するため、カナダの加工食品メーカーVLMフーズを取得したと発表。

M&A以外ではユミコアが2017年5月、韓国（天安市）と中国（江門市）の同社のリチウムイオン用の施設に2019年まで

に合計3億ユーロを投資すると発表した。同社は、2016年にも当該2施設への総額1億6,000万ユーロの投資を発表していた。医薬品UCBは2018年3月、米国のファイブプライムと技術提携を行うと発表した。衛生用品を製造・販売するオンテックスは、2017年7月、エチオピアに最初の製造工場を開設したと発表した。

■対日貿易は、輸出は縮小、輸入は拡大

2017年の対日輸出は前年比7.3%減の25億8,400万ユーロ、輸入は1.7%増の66億1,600万ユーロとなった。日本への輸出を項目別にみると、化学工業製品（構成比36.8%）のうち、特に医薬品（23.4%）が前年比35.2%減と大きく縮小した。一方、輸送用機器（17.5%）のうち、自動車（17.4%）は9.2%増、光学・精密機器（13.0%）が7.0%増、機械・電気機器（10.6%）が1.1%増となった。

日本からの輸入を品目別にみると、自動車などの輸送用機器（59.3%）が前年比1.6%減となったものの、機械・電気機器（17.8%）が10.5%増、化学工業品（8.5%）が12.7%増と拡大した結果、全体で1.7%増となった。

表7 ベルギーの対日主要品目別輸出入<通関ベース>

(単位：100万ユーロ、%)

	輸出 (FOB)				輸入 (CIF)			
	2016年	2017年		伸び率	2016年	2017年		伸び率
	金額	金額	構成比		金額	金額	構成比	
化学工業品	1,256	950	36.8	△24.4	497	560	8.5	12.7
医薬品	934	605	23.4	△35.2	146	175	2.6	19.9
有機化学品	213	200	7.7	△6.1	195	227	3.4	16.4
輸送用機器	414	451	17.5	8.9	3,987	3,924	59.3	△1.6
自動車	411	449	17.4	9.2	3,985	3,922	59.3	△1.6
光学・精密機等	313	335	13.0	7.0	359	332	5.0	△7.5
光学・精密機器	311	333	12.9	7.1	355	328	5.0	△7.6
機械・電気機器	272	275	10.6	1.1	1,064	1,176	17.8	10.5
電気機械・同部品	117	138	5.3	17.9	463	555	8.4	19.9
原子炉、ボイラー等	154	137	5.3	△11.0	601	621	9.4	3.3
調製食料品、飲料・アルコール、たばこ	163	171	6.6	4.9	3	4	0.1	33.3
ココア・同調整品	63	62	2.4	△1.6	—	—	—	—
金属及び金属加工品	77	109	4.2	41.6	84	85	1.3	1.2
プラスチック・ゴム製品	97	96	3.7	△1.0	409	428	6.5	4.6
繊維製品	44	42	1.6	△4.5	14	13	0.2	△7.1
合計（その他含む）	2,786	2,584	100.0	△7.3	6,504	6,616	100.0	1.7

[出所] ベルギー国立銀行 (NBB)

■日本の対ベルギー投資は製造業が中心

NBBによると、2017年の日本の対ベルギー直接投資額は12億7,900万ユーロとなり、2016年の9億6,600万ユーロから拡大した。カネカは2017年5月、バイオ医薬品の生産能力を増強するために、約50億円の製造施設の新設を決定し、2020年の稼働を目指している。これにより生産能力は現状のおよそ4倍となり、営業体制も強化し、遺伝子、タンパク質など生体由来の物質を用いたバイオロジクス事業を拡大させたい意向。また、同社は2018年1月、自動車部材などの旺盛な需要に対応するための約20億円の生産設備の増設を発表した。カネカは、ベルギー・フランダース地域の対内投資に特に貢献した外国企業・団体に授与される外国企業投資大賞2018に選出されている。武田薬品は2018年1月、重篤な疾患に対する治療薬の開発を行うバイオ医薬品企業であるティジェニックを約5億2,000万ユーロで買収すると発表した。富士通は2018年3月、「ブロックチェーン（分散型台帳技術）・イノベーション・センター」をブリュッセルに開設したことを発表した。